

サポート詐欺に要注意!!

～その警告画面、本物ですか?～

携帯電話で動画サイトや広告にアクセスすると警告音や警告画面を表示し、表示した電話番号に連絡させ、修理代等を名目にお金を要求する詐欺です。

警告!
ウイルスに感染しています。警告を無視するとデータが破損するおそれがあります。エンジニアが電話でトラブルを解決できるようにすぐにサポートセンターに連絡してください。
連絡先
〇〇〇—●●●●—〇〇〇〇

特徴
画面が急に変わる
警告音が鳴る
ウイルスに感染している等と不安を煽る言葉が並ぶ

- まずは慌てず、閲覧していたページを閉じ、画面が閉じない場合は、「携帯電話を再起動」し、警告画面が消せるかを確認!
- ポップアップに表示された電話番号に絶対に連絡してはいけません!
- 電子マネーカードでの料金請求は詐欺!絶対に応じない!
- 不審なアプリや身に覚えのないアプリがないか確認する! 困ったときは家族や警察に相談しましょう!

うきは警察署生活安全課生活安全係 ☎76-5110

浮羽消防署 ニュース



住宅火災を防ごう!

令和5年中、久留米広域消防本部管内で発生した火災件数は130件で、そのうち住宅での火災が最も多く、47件発生しています。

住宅火災の主な原因は、ストーブや電気関係、たばこなどによるものです。今一度、火の取り扱いに注意するなど、ご家庭の火災に対する備えをしっかりと行い、住宅火災を防ぎましょう。

令和5年中
【住宅火災の主な原因】

1位	ストーブ	6件
2位	電気関係	5件
2位	たばこ	5件

予防と対策

ストーブ

- ・周りに燃えやすい物を置いたり、上に洗濯物を干したりしない
- ・カーテンの近くに設置しない
- ・外出、就寝時にはスイッチを切る

電気関係

- ・定期的に点検、清掃する
- ・使わないプラグは抜いておく
- ・たこ足配線をしない

たばこ

- ・寝たばこはしない
- ・灰皿に吸殻をためず、こまめに処分する
- ・喫煙後は、水につけるなどして、確実に火を消す

住宅火災

～いのちを守る10のポイント～

住宅火災から、いのちを守る習慣や対策を紹介しています。QRコードを読み取って確認してください。



久留米広域消防本部浮羽消防署 ☎0943-72-4193

防災だより No.46 能登半島地震 震度7 マグニチュード7.6

令和2年以降、毎年のように震度5以上の地震が頻発していました。

犠牲になられた方、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

地震豆知識

被災の種類	細部の状況	気を付けるべきポイント
家屋の倒壊	昭和56年5月31日以前の確認申請を受けた建物は、「旧耐震」と呼ばれます。うきは市では、旧耐震木造住宅に対して、木造住宅耐震診断費補助および耐震改修事業費補助を行っています。詳しくは建設課建築係まで ☎75-4987	
家屋内の被災	物の落下	重量物は下の方に
	家具の転倒	家具の転倒防止
	家具の移動	家具の固定
家屋火災	被災直後の出火	身の安全を確保出来たら、揺れが収まってから火の始末を
	復旧初期の出火	停電後の復旧に伴う通電による出火 揺れが収まり、避難するときはブレーカーを切ってください



Q.地震が来たら急いで外に避難する。○か×か?

× A. 揺れが収まるのを待たずに、屋根の瓦やガラス、看板などが落下し、怪我や火災の原因になります。揺れが収まるのを待って避難してください。

市民協働推進課 ☎75-4982
防災ネットワーク・うきは ☎090-4985-1124